

立憲民主党
大阪府第18区総支部長

かわと やすし

立憲民主党
枝野代表も
応援！立憲民主党代表
枝野 幸男

かわとさん教えて！

コロナ対策

少子化問題

高齢化

医療崩壊

日頃の活動の中で、市民の皆さんからこんなことを聞かれました。

Q.1

なんで大阪府の医療体制は崩壊したの？

確かに変異株の感染力は強く、重症化のスピードが速いとはいえ、大阪の医療体制の崩壊は尋常ではありませんでした。**大阪で目を引くのは死者の多さです。**2008年に橋下徹氏が知事になって以降、行政の無駄を省くという号令のもとに、**公立病院の赤字と給与の高さを問題視し、大阪府・市の病院統合を推し進め、病床を大幅に削減**しました。また、**公衆衛生の要である保健所も全国に比べて大幅に縮小**。このことによって、感染者の早期発見・隔離の役目を負う保健所の機能がマヒしたことも、大きな原因になっていると思います。

そもそも医療従事者も人工呼吸器も集中治療室も、医療は有限です。患者さんを無限に受け入れることができない限り、患者さんを減らすためのマネジメントが必要なのです。特に大阪においては大阪維新の会の医療現場を知らない政治家がパフォーマンス重視で政治を前に進めた結果が現状だと感じています。

変える!かわとやすしの政策 泉州から日本を変える8つの政策

「安心して暮らせる夢のある街づくりを泉州から」を合言葉に、かわとやすしが皆さんにお約束する「8つの政策」とは!?

1 福祉医療 みんな明るく 元気に一生涯

- 人生100年時代を迎え、介護・医療の個人負担抑制策と安心できる年金を総合的に改革します。
- 高齢者・障害者の地域包括ケアシステムの構築を促進し、生活支援と権利擁護を充実します。
- 保健所機能の強化、大阪にも国立感染症研究所を設置、ポスト・コロナを見据えます。

2 教育育児 こどもの笑顔と 夢をどの子にも

- 親の「経済格差」が子どもの「教育格差」を生んでいる現状を是正していきます。
- 点数至上主義を改め、多様性や個性を重視した「生きる力」を養う夢のある教育に。
- 地域経済の活性につながる「起業家精神」を持った人材の育成と教育にも努め、国・地域の活性化を促します。

3 政府の姿・目指す社会 まっとうな政治へ 政権交代

- 自公(維)政権に替わり得るもう一つの選択肢が必要です。まっとうな政治を取り戻します。
- 競争が万能とする新自由主義ではなく、誰一人取り残されない支え合いの社会に転換します。
- ウソ・隠蔽・改竄、数に著れる政府ではなく、透明で公正な信頼される政府を築きます。

4 外交防衛 銃よりも対話で 世界平和

- 対等な日米関係を基軸に、各国との共生を。安心・安全・平和の維持に努めます。
- 憲法9条を守り、「安保法制」撤回の上で、対話を重視した全方位外交を進めます。平和に安心して暮らせる社会を。
- 被爆国として非核三原則を堅持し、「核兵器禁止条約」の批推をめざします。

5 経済産業 あなたの生活向上で 経済安定

- 「福祉」従事者の賃金を引き上げ、魅力ある環境にすることで人材を呼び込みます。
- 「ベーシック・インカム」の導入で「人の安全保護」を見直し、国内・地域での消費を増加させます。
- 自治体行政と協力し、地域で社会起業家を育てていく環境づくりを進めます。

6 防災・環境・エネルギー 豊かな自然と 共に生きる

- 原発ゼロを基本に万全の地球温暖化対策を行い、新しい循環型次世代社会を実現します。
- 再生可能エネルギーの地産地消を推進し、地域活性化と雇用創出をはかります。
- 泉州の地震・津波・豪雨など防災対策を地元自治体と連携して進めます。

7 労働雇用 働く意欲が持てて 自分らしい生き方を!

- 中小企業助成を前提に最低賃金を1,500円に引き上げ、長時間労働を規制、過労死ゼロを実現します。
- 「同一労働同一賃金」の実現と、誰もが「ライフ・ワーク・バランス」が可能な社会に。
- 「外国人労働者の受け入れ」については、「人権」の観点から権利擁護を進めます。

8 泉州の地域振興 泉州の魅力を 世界に発信

- 資源を最大限活用し、農林漁業の分野における地産地消の推進。若者が挑戦しやすい街づくりを実現します。
- 地域活性化のための人材育成へ「起業家養成」策などの推進。
- 地域の伝統・伝承文化の継承とアート・クリエイティブ活動を支援します。

Q.2

かわとさんは臨床工学技士と聞きましたが、臨床工学技士ってどんな仕事をする人？

病院の中で人工呼吸器や人工透析装置や人工心肺装置など**生命維持管理装置を取り扱う専門職**です。

Q.3

ずばり！
コロナ感染拡大の原因は何ですか？

大阪維新の政治家や政権与党の政治家が医療現場の専門職員や医療機器など有限であることを軽視して**医療現場を度外視したパフォーマンスに走ったことが最大の原因**だと思います。

Q.4

立憲民主党の「ゼロコロナ戦略」って！？

ニュージーランド、台湾、オーストラリアなど島国での成功例をベースにした戦略です。**全国民の皆さんに相応の補償を行い代わりに感染防止を徹底する**。具体的には水際対策の強化、PCR検査の無料化＋拡大、ゲノム解析の強化を行う。これは今の最重要課題である変異株対策で既存のワクチンを打つこととは別で一気に行う必要性があります。

Q.5

今後、
どのような政策が必要になるの？

新型コロナ禍で明らかになった医療の脆弱性を解消するために、**医療予算の拡充、保健所体制の強化、大阪にも国立感染症研究所を設置**するなど再構築が必要です。



Q.6

社会起業家(経営者)のかわとさんに質問！
大阪の地域経済を再興するために必要なことは？

現在、日本の人口は1億2000万人程度です。**人口減少に歯止めをかけることが既存の経済を守るうえで最重要だと考えています**。その理由は日本のGDPの6割が個人消費で成り立っているからです。ゆえに、その人口を守りながら大阪の人口を増やしていく政策が重要で大阪自体が日本全体で最も安心して暮らせる社会環境づくりが必要であると思います。「格差のない安心な社会を」「社会起業家の志で社会変革」簡単に言うとこの2つが必要だと思います。

Q.7

「社会起業家」とは何ですか？

私は、利益の追求(お金もうけ)だけではなく、**社会の中での課題を解決しながら新しい価値観のビジネスを創造する能力のある人**こそが「社会起業家」であると認識し、実践しています。



衆議院
大阪府第18区総支部

活動
区域

岸和田市・忠岡町
泉大津市・高石市
和泉市



Profile

川戸 康嗣

1975年7月生まれ、兵庫県三田市出身／奈良県立大学 商学部 商学科卒業／関西学院大学大学院 経営戦略研究科 経営戦略専攻修了（経営管理修士（MBA）取得）／臨床工学技士、医療機器メーカー勤務を経て、2006年医療コンサルタント会社（株式会社ヒューマンドリーム）を設立／2011年にはスポーツマネジメント会社も設立し、医療とスポーツの融合、そして人材育成に力を注ぐ／2019年より立憲民主党 大阪府第18区総支部長／高石市在住

社会起業家の志で
本質をついた
庶民感覚の政治を



• facebook

@sensyunokawato



• Twitter

@humandream1



• YouTube

「かわとやすし」公式チャンネル



• オフィシャルサイト

<http://www.kawatoyasushi.net/>

格差のない安心な社会を実現

約25年間、医療・福祉関係の仕事をしてきて、ニーズは高いのに給与が少ないことや担い手不足などの問題があり、この業界自体が格差社会の縮図のように思えました。経営者としてこれらの問題と向き合ってきましたが、一企業や個人レベルの志ではどうしようもないと限界を痛感。私自身が政治家として生活者目線の安心社会を目指すんだという考えに至り、立候補する決意をいたしました。今までの経験を通じて「社会起業家の志」で社会改革を行い、格差のない安心社会を目指したいと考えています。

立憲民主党大阪府第18区総支部長

株式会社ヒューマンドリーム 大阪ホークスドリーム球団 創業者

かわとやすし

問い合わせ

立憲民主党 大阪府第18区総支部

〒595-0026 泉大津市東雲町10-12-201

Tel.072-263-5474